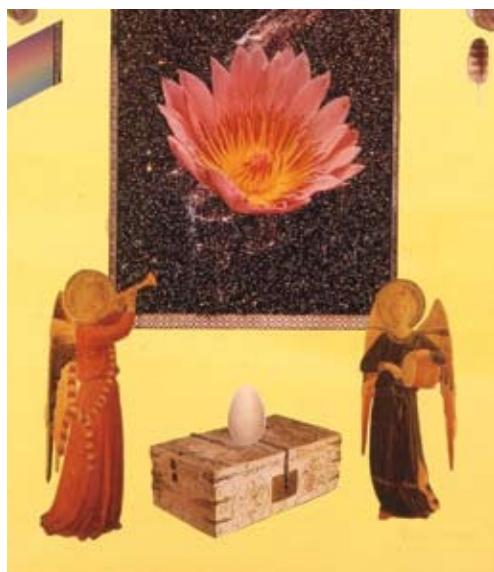


野中ユリ展

美しい本とともに

NONAKA Yuri
Those Beautiful Books



1.《天使についてーフラ・アンジェリコ〈函のある〉》
1990年 コラージュ 神奈川県立近代美術館蔵



2.《マルセル・ブルーストと弟》1996年 コラージュ 神奈川県立近代美術館蔵

本展は、2002年に神奈川県立近代美術館 鎌倉で開催された個展「透きとおったゆめ 野中ユリ」の出品作をはじめ、多くの作品を、昨年度、作家より当館に寄贈されたことを記念して開催されます。

幻想的な作風で知られる野中ユリ（1938-）は、1950年代から2000年代初頭まで、銅版画やコラージュを用いて、精神性が高く、繊細で独創的な世界を築き上げてきました。瀧口修造らに高い評価を受けた1950年代の銅版画から、1990年代を代表する『愛する芸術家たちの肖像』シリーズのコラージュなどに、装丁本を加えた約120点を通して、類い稀なる幻視者、野中ユリの世界を紹介します。

2013年6月8日 [土] - 9月1日 [日]

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1 Tel.0467-22-7718

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp> 主催：神奈川県立近代美術館

- 休館日：月曜日（ただし7月15日は開館）
- 開館時間：午前9時30分～午後5時（入場は午後4時30分まで）
- 観覧料：一般250円（150円）、20歳未満と学生150円（100円）、65歳以上と高校生100円
*（）内は20名以上の団体料金です。*中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。
*ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日（今回は7月7日、8月4日、9月1日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金（高校生、65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。

■学芸員によるギャラリートーク

6月22日（土）、8月18日（日） 各日午後2時から
申込不要、無料（ただし「野中ユリ展」の観覧券が必要です）

■お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 鎌倉
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53
tel. 0467-22-5000 / fax. 0467-23-2464
広報担当：長島、酒井 展覧会担当：橋、西澤

野中ユリ 略歴

1938年東京生まれ。都立駒場高校卒業。芸術的な家庭環境もあって早熟な自覚を得、15歳位の頃「私は画家だ」と自分で決めて出発。1953年頃から銅版画を始めている。1年ほど、関野準一郎の主宰する銅版画の研究所で研修、また駒井哲郎にも多くを学ぶが、それ以外には正規の美術学校に入らず独学であった。また、この頃から銅版画と同時にコラージュの制作も始めている。17-18歳の頃、最大の師である瀧口修造の知遇を得、1957年その推薦をうけて、瀧口企画のグループ展「銅版画展」(タケミヤ画廊)に出品。同年「第一回東京国際版画ビエンナーレ展」(東京国立近代美術館)にも出品した。

以後、1959年の第一回個展「銅版画」(ひろし画廊)をはじめとして、個展を軸に活動。「パリ青年ビエンナーレ」、「現代日本美術展」、「東京国際美術展」などの美術館や画廊の企画展にも数多く出品している。ちなみに澁澤龍彦の知遇を得たのは59年の第一回個展に際してであった。

野中ユリの技法は、銅版画、平版、印刷版画、デカルコマニー、コラージュ、パステル、油彩、タブロオ・コラージュ、オブジェなど多岐にわたる上に、書籍の装丁、新聞・雑誌・単行本の挿画でもすぐれた才能を発揮して、熱烈なファンを生み出している。これらの仕事の他、個人画集、版画集の出版、小エッセイの執筆などを行った。

『野中ユリ 画文集』(2002年 神奈川県立近代美術館)を基にしている。



3.



4.



5.



6.

3. 《連作「蓮華集」その9 大日如来を囲むラサの寺院と僧院》1999年 コラージュ
 4. 《夢の地表I 愛の歌》1978年 コラージュ、パステル
 5. 《青と黄のデカルコマニー》1983年頃 デカルコマニー
 6. 《ジョバンニとカンパネラ9》1996-2002年 コラージュ
 以上、すべて神奈川県立近代美術館蔵